

バラの改良ハイラック方式における品質・収量向上技術

出口 浩（長崎県総合農林試験場）

Hiroshi DEGUCHI

Method for high quality and yield in improved high rack system of Rose

バラの改良ハイラック方式は、床幅120cm、通路80cm、条間90cmの2条植えとし、光合成専用枝を床中央部へ折り倒して、発生した枝を収穫する方法である。慣行栽培に比べて床幅（条間）を広くして定植本数を少なくしたこと、光合成専用枝を床の中央部に折り倒して作業性と切り花品質を向上させたことが最大の改良点である。しかし、適正栽培密度については明らかにされておらず、また、低温期の樹勢低下によると思われる生産性の低下等の問題も残されている。そこで、株自体の樹勢を旺盛にし、低温期においても生産性を低下させない栽培管理技術について検討した。

1. 材料および方法

品種は「ローテローゼ」。

試験1 株間を25cm、30cmとして育成した2年生株を1998年3月10日に地上20cmで切り戻し、シュートを発生させ、8月22日に地上80cmで床中央部に向けて光合成専用枝を折り倒した。折り倒した後の1番花は5枚葉を1枚残して収穫した。

試験2 1998年6月4日に定植し、9月25日に地上80cmで光合成専用枝を床中央部に向けて折り倒した。光合成専用枝の折り倒し方法は、①全枝折り倒し 全ての側枝を折り倒し、②一部折り倒し 側枝が重ならない程度に折り倒し、残りは切り戻しとした。

試験3 2年生株を試験1と同様に管理し、光合成専用枝を折り倒した。1番花の採花方法を①5枚葉を1枚残して採花、②5枚葉の直下で採花とし、2～3番花は5枚葉より下位の任意の節位で採花した。

2. 結果および考察

試験1 切り花本数は、株間30cm定植が株間25cm定植に対して3.3m²当たり27%増となった。また、60cm以上の切り花本数についても株間30cm定植により多くなった(第1表)。これは、株間を広くすることにより、1株当たりの根群域や受光量が増大し、樹勢が向上した結果、萌芽力が高まり、切り花本数や切り花品質が向上したものと考えられる。

試験2 月別切り花本数は1月までは全枝折り倒し区が多かったが、2月以降は一部折り倒し区が多かった。合計切り花本数には大きな差は見られなかった(第2表)。

試験3 採花(処理)を開始した9～10月の1番花の合計切り花本数は、5枚葉直下で採花する区の方が多かったが、この1番花を5枚葉を1枚残して採花することによって、2～3番花の切り花本数は82.4本となり、逆に5枚葉直下で採花(74.2本)するよりも11%多くなった。また、70cm以上の切り花本数も1番花を5枚葉1枚を残して採花した区では48.4本となり、5枚葉直下で採花した区の38.1本に対して27%多くなった(第3表)。

以上の結果、改良ハイラック方式においては、株間を30cmとして定植し、1番花は5枚葉を1枚残して採花することによって収量 品質は向上し、また、光合成専用枝はお互いの枝が重ならない程度に折り倒しても収量 品質は低下しないことが明らかとなった。ただし、切り花に適さない枝は、光合成専用枝として随時折り倒していくことが樹勢を低下させないために重要であると考えられた。

第1表 定植間隔と階級別切り花本数 (本/3.3m²)

試験区	切り花		切り花本数(%)			
	本数	80cm以上	70～79cm	60～69cm	50～59cm	40～49cm
株間25cm	43.5本	2.5 (5.7)	14.9 (34.3)	18.2 (41.8)	7.9 (18.2)	0 (0)
株間30cm	55.1	7.3 (13.2)	17.8 (32.3)	25.1 (45.6)	4.9 (8.9)	0 (0)

注) 調査期間：1998年9月～10月

第2表 光合成専用枝の折り倒し方法と階級別切り花本数 (本/3.3m²)

試験区	切り花		切り花本数(%)			
	本数	80cm以上	70～79cm	60～69cm	50～59cm	40～49cm
全枝折り倒し	150.3	43.0 (28.6)	68.6 (45.7)	33.4 (22.2)	5.3 (3.5)	0 (0)
一部折り倒し	14.0	49.8 (35.5)	57.5 (41.2)	28.6 (20.4)	4.1 (2.9)	0 (0)

注) 調査期間：1998年11月～1999年3月

第3表 1番花の採花方法と2～3番花の階級別切り花本数 (本/3.3m²)

試験区	切り花		切り花本数(%)			
	本数	80cm以上	70～79cm	60～69cm	50～59cm	40～49cm
5枚葉1枚	82.4	13.7 (16.6)	34.7 (42.2)	27.8 (33.7)	6.2 (7.5)	0 (0)
5枚葉直下	74.2	9.9 (13.3)	28.2 (38.0)	29.3 (39.8)	6.6 (8.9)	0 (0)

注) 2～3番花の採花期間：1998年11月～1999年2月